

# TOEIC Bridge® テストで 中学生がフルスコア 180 中、15 名がスコア 140 以上の快挙

株式会社ニュートン「Newton e-Learning 事例報告」編集グループ

今回は、Newton e-Learning TOEIC® TEST 対策 A コースを中学 2 年生から始めて、めざましい成果をあげている学校様の事例報告です。

第 9 号では、私立宇部フロンティア大学附属中学校・附属香川高等学校(山口県宇部市)における e ラーニングへの取組みについてご紹介します。

同校は、TOEIC® TEST 対策として中学 2 年生から Newton e-Learning を活用し、予想以上の成果が見えてきました。

## ■ Newton e-Learning TOEIC® TEST 対策 A コースの導入により TOEIC Bridge®テストで顕著な成果

宇部フロンティア大学附属中学校・附属香川高等学校様は、1903 年(明治 36 年)に創立された百余年の歴史と伝統を誇る中高一貫校です。「百年の伝統と総合力をもとに明日をつくる」を教育理念にかかげられ、幼稚園から大学院までを擁する総合学園として地域教育の中核を担っていらっしゃいます。



宇部フロンティア大学附属香川高等学校様

同校では、弊社 TOEIC® TEST 対策 A コース (TOEIC® TEST スコア 500 点以上を目指すコース)を、中学 2 年生と 3 年生はそれぞれ 3 クラス約 90 名、合計約 180 名、高校 1 年生は普通科 S A (スーパーアカデミック) コースの 2 クラス約 50 名の生徒さんが学習されています。

2010 年 12 月のテストの結果は、180 点満点中 178 点が 2 名(中学生 1 名を含む)、170 点以上が 3 名と好成績を収められました。

生徒さんの平均スコアは、中学 2 年生が 114.6、中学 3 年生が 125.6、高校 1 年生が 132.6 といずれも全国平均を上回り、e ラーニングの学習成果が示されました。

## ■ 中学生から始める eラーニング その進捗状況と成果は？

宇部フロンティア大学附属中学校の現3年生の生徒さんは、2年次から弊社 TOEIC® TEST 対策Aコースの学習を開始しています。

新しい学習形態である eラーニングを中学生から始めることには、私共もちょっとした驚きを感じましたが、生徒さん達は幼少時からパソコン機器類の扱いに慣れ親しんでいるため、抵抗なく取り組んでいるようです。

2011年2月現在、弊社 TOEIC® TEST 対策Aコースの平均進捗率は約25%です。総学習時間は44時間以上という結果が出ました。

注目すべきは、進捗率上位グループ(全体の約3分の1、帰国生徒の方のデータを除く)の生徒さんの TOEIC Bridge® のスコアです。上位グループの平均進捗率は約29.4%、そして、その平均スコアは144.8であり、学年平均スコア125.6を大きく上回っていました。つまり、進捗率の高い生徒さんほど TOEIC Bridge® 高スコアを取得する傾向が如実に表れたのです。

## ■ 中高一貫校だからこそできるカリキュラムで独自色を打ち出す

宇部フロンティア大学附属中学校・附属香川高等学校は、“中高一貫校だからこそできる「じっくりと確実に個々の学生の力をつけていく」、それこそが学校の発展・財産になる”のお考えのもと、世界に通用する自ら考え行動する自立心や柔軟に物事に対応できる創造力の素養を持ち、どのような状況下でもリーダーシップを発揮できる人材を育成していくことの必要性を認識し、学校の特色を打ち出す独自カリキュラムを追求されています。

## ■ eラーニング TOEIC® TEST 対策Aコースに大きな可能性と期待

宇部フロンティア大学附属中学校・附属香川高等学校の浜村一穂校長は、明日を担う中・高校生が異文化交流の経験を通じ大きなビジョンを持つためにも、ツールとしての英語コミュニケーション能力を高めることが不可欠であると考え、その一環として TOEIC® TEST に着目されたそうです。



eラーニング授業中の生徒様

さらに自学自習を加えた絶対的な学習量の強化が必要であるというご判断のもと、フロンティア精神をもって、近隣他校がまだ取り組んでいないeラーニングに大きな可能性を見出し、2008年夏に弊社e-Learningをテスト導入されたのです。

導入結果、弊社e-Learningを次のようにご評価いただきました。

- ・ IDとパスワードを各生徒に配布しているので、学校だけでなく家庭でもインターネットを使って学習できる
- ・ やる気があればどんどん進むことができる
- ・ 間違えた問題は何度も繰り返して出題されるので正確さが増す
- ・ 正確な発音も学べるのでリスニングに強くなり、センター試験対策にも期待できる

生徒さんにも好評だったため、2009年度にはTOEIC® TEST対策Aコースが正式に導入され、冒頭でご紹介したような成果を上げられたのです。

## ■ パソコンのスキルも身につく一石二鳥

英語ご担当の縄田尚己先生は、「TOEIC Bridge®に結果が反映されているように思います。Newton e-Learning受講者とそうでない生徒ではずいぶん点差があります」と感想を述べられました。

さらに「英語力だけでなく、生徒達のタイピングの速度がアップしました。情報化社会が進む現在、パソコンの利用は不可欠なので一石二鳥です」とお話しくださいました。

そして、高校生の生徒さんからは、「単語力が身についた」「模試を受けたときにNewton e-Learningで覚えた単語が出題された」など、生徒さんも、確かな手応えを感じているようです。

以上、今回のご報告です。

※宇部フロンティア大学附属中学校・附属香川高等学校様ホームページ

<http://www.kagawa-h.ed.jp/index.html>